

うえだ広域

上田地域広域連合広報紙 2005年3月



この一年を振り返って ●P2
 上田地域広域連合議会2月定例会 ●P4
 知っていますか？介護保険制度 ●P7
 第二次上小地域ふるさと市町村圏計画
 基本構想一部修正、後期基本計画策定 ●P8
 資源循環型施設の整備に向けて ●P12
 消防本部からのお知らせ ●P14
 上田創造館催し物案内 ●P16
 クリスマスデジタルアートグランプリ受賞作品紹介 ●P18
 さあ、イベントへ出かけよう！ ●P20

親子で楽しむ 「伝承あそび」

2月11日（金）上田創造館で、お手玉やこま回しなど昔懐かしい遊びが行われました。

幼児からご年配のかたまで約80人に参加いただき、一緒にお手玉を作ったり、こまの回し方を教わるなど世代を超えたふれあいが見られました。また、子ども以上にお父さん、お母さん、ご年配の皆さんが昔を思い出しながら楽しんでいたことも印象的でした。



発行 ▶上田地域広域連合
 ☎386-0025 長野県上田市天神 2-4-55 TEL0268-23-2130 FAX0268-26-8980
<http://www.area.ueda.nagano.jp/> E-mail:koiki@area.ueda.nagano.jp
 (検索サイトで「上田地域広域連合」と入力していただいても当広域連合のホームページがご覧になれます。)
 印刷 ▶中沢印刷株式会社

この一年を振り返って

上田地域広域連合は市町村と連携・協力し、住民の皆さんに効率的で質の高いサービスを提供し、住みやすい地域づくりを進めるために様々な事務事業を行っています。平成16年度も住民の皆さんに様々な事業やイベントにご参加いただき、ふるさとを知り、地域の良さを感じていただきました。

そこで、平成16年度に上田地域広域連合が行った主な事業や出来事について写真を交えながら振り返ります。



▲①東御市誕生（4月1日）



▲⑥国際交流ふれあいフェスティバル（8月22日）

▼4月1日〈写真①〉

県下18番目の市として東御市が誕生し、上田地域広域連合の構成市町村が2市4町3村1組合になりました。

▼4月13日〜18日

「第8回上田・小県映像祭」入賞作品巡回展示会を和田村ふれあいの湯で開催しました。

▼4月23日

上田駅前ビル「パレオ」4階に上田情報ライブラリー（上田地域図書館情報ネットワーク参加図書館）がオープンしました。

▼4月27日

上田地域新映像産業マッチング事業成果発表会を開催しました。

▼5月18日〈写真②〉

上田地域観光協議会主催の講演会

間にわたり当地域への誘客宣伝活動を行いました。

▼8月22日〈写真⑥〉

青木村十観山じゅうくわんざんにおいて、「国際交流ふれあいフェスティバル」を実施し、在住外国人の皆さんとトレッキングや餅つきなどで交流を深めました。

▼9月5日〈写真⑦〉

上田市、東御市、丸子町の3会場において、「上小スポーツレクリエーション祭04」を開催しました。（開催支援）

▼9月9日〈写真⑧〉

「救急の日」にあわせて救急隊員の仕事を知っていただくことを目的として、上田市医師会と小県郡医師会から看護師の皆さん10人に参加いただき、救急業務について理解を深めていただきました。

▼11月13日〈写真⑪〉

上田信用金庫しんきんホールにおいて「上小地域のごみ問題を考えるシンポジウム2004」を開催しました。

▼11月13日〈写真⑫〉

秋の火災予防運動週間にあわせ、上田駅前広場で「消防ふれあい広場」を開催しました。会場では、「火事だあー」の大声を競う火災予防大声チャンピオン大会をはじめ、放水、煙、消火器模擬体験など親子で体験し、子どもから大人まで火災予防を考える良い機会となりました。

▼11月13日〜14日〈写真⑬〉

「神宮外苑いちよう祭り」会場で、上小地域観光物産展を開催し、首都圏の皆さんに当地域の特産品販売と観光PRを行いました。

12月18日

上田市マルチメディア情報センター



▲⑧救急の日（9月9日）



▲⑦上小スポーツレクリエーション祭 04（9月5日）

上田地域 広域連合 平成16年度



▲②上田地域観光協議会講演会（5月18日）



▲④介護保険講演会（7月10日）



▲⑤JR田町駅での観光PR（8月23日～9月22日）



▲⑨トレッキングツアー（9月11日）



▲⑩第19回上田市・東御市・小県郡 市町村対抗駅伝大会（10月24日）



▲⑬神宮外苑で開催した上小地域物産展（11月13日～14日）



▲③親子ふれあいトレッキング（6月6日）

▼8月23日～9月22日〈写真5〉
東京のJR田町駅構内に上田地域観光PR特設ブースを設置し、1ヶ月

▼7月10日〈写真4〉
丸子町文化会館 小ホールにおいて、神奈川県川崎幸クリニック院長山孝博さんを招き、介護保険講演会とパネルディスカッションを開催しました。

▼11月9日～10日
北陸・東海ブロック地方拠点法政策研究会が当圏域で開催されました。

▼10月27日～29日
上田地域広域連合議会10月定例会を開催しました。

▼3月28日
上田創造館において早稲田大学大学院教授（前三重県知事）北川正恭氏を講師にお迎えし、「第8回地方分権研修会」を開催しました。

▼2月23日～25日
上田地域広域連合議会2月定例会を開催しました。



▲⑭消防ふれあい広場（11月13日）

▼6月6日〈写真3〉
美ヶ原高原で「親子ふれあいトレッキング」を開催し、30組、93人の親子に参加いただき、遊歩道沿いの自然観察や記念品づくりをしました。

▼6月22日
第二次上小地域ふるさと市町村圏計画後期基本計画の策定に向けて、第一回策定委員会を開催しました。

▼9月11日〈写真9〉
秋晴れの真田町菅平高原で「トレッキングツアー」を開催し、県内各地から約100人の皆さんに参加いただき、トレッキングやネイチャーゲームなどで交流し、高原での楽しい1日を過ごしました。

▼10月24日〈写真10〉
武石村において「第19回上田市・東御市・小県郡 市町村対抗駅伝大会」を開催しました。優勝は一般の部が上田市、小・中学生の部が丸子町でした。（開催支援）

▼12月27日
第二次上小地域ふるさと市町村圏計画後期基本計画素案が田中策定委員会会長から母体連台長へ提出されました。

▼1月22日～2月13日
上田地域新映像産業推進協議会主催の新映像塾「MediaBegin'04」を上田市マルチメディア情報センターで開催しました。

▼11月13日
「上小地域のごみ問題を考えるシンポジウム2004」表彰式を開催しました。（18、19ページ参照）



▲⑪上小地域のごみ問題を考えるシンポジウム2004（11月13日）

広域連合議会が2月定例会が開催されました

平成17年2月上旬地域広域連合議会定例会は、2月23日に招集され、2月25日までの3日間の会期で開かれました。

今定例会は、広域連合の平成17年度当初予算（6件）をはじめ、合計19件の議案が提出され、人事案を除き、所管の総務常任委員会及び保健福祉常任委員会にそれぞれ付託され、審議されました。

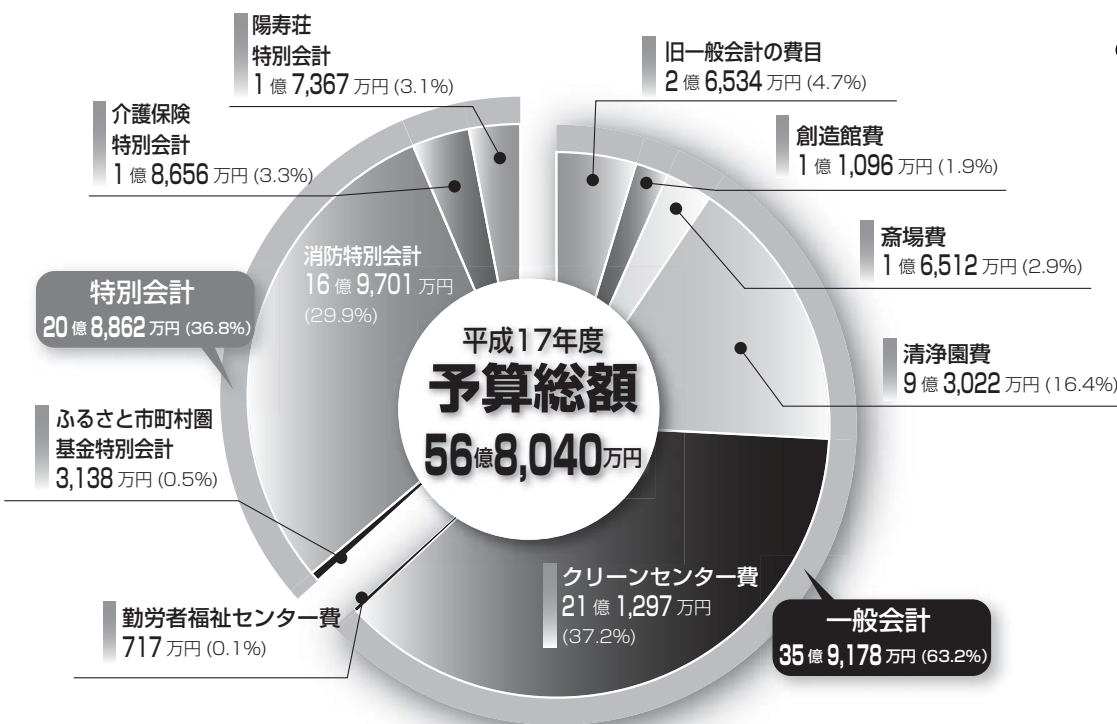
提出された議案は、本会議において全て原案どおり同意または可決されました。議決された主な議案についてお知らせします。

平成17年度当初予算

一般会計及び特別会計を合わせた予算総額は、56億8,040万5千円で、前年度当初予算額と比較して14.3%、7億1,454万7千円の増額となりました。

増額の理由としては、東部クリーンセンターにおいてダイオキシン類排出削減対策のためのバグフィルタ

施設の整備及び大規模改修工事を行うことなどがあげられます。また、平成17年度から、これまで特別会計としていた勤労者福祉センター特別会計、創造館特別会計、清浄園特別会計、クリーンセンター特別会計、斎場特別会計を一般会計に組み入れることとしました。



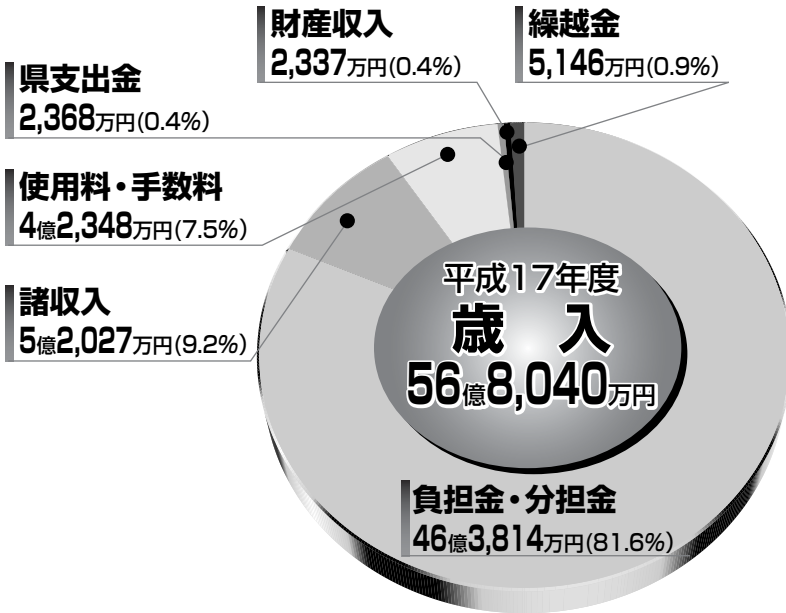
平成16年度 2月補正予算一覧表

(単位：千円)

会計別	区分	平成16年度			平成15年度 最終予算額(B)	A/B (%)
		現行予算額	補正予算額	計 (A)		
一般会計		269,640	△ 8,632	261,008	290,091	90.0
特別会計	ふるさと市町村圏基金特別会計	30,706	△ 164	30,542	25,538	119.6
	消防特別会計	1,807,136	15,566	1,822,702	1,827,620	99.7
	勤労者福祉センター特別会計	6,905	1,284	8,189	8,289	98.8
	創造館特別会計	113,202	0	113,202	114,894	98.5
	介護保険特別会計	206,512	△ 9,294	197,218	191,670	102.9
	陽寿荘特別会計	181,867	758	182,625	187,756	97.3
	清浄園特別会計	960,058	△ 6,091	953,967	946,760	100.8
	クリーンセンター特別会計	1,250,183	14,094	1,264,277	1,209,382	104.5
	斎場特別会計	165,212	△ 1,432	163,780	157,376	104.1
	小計	4,721,781	14,721	4,736,502	4,669,285	101.4
合計	4,991,421	6,089	4,997,510	4,959,376	100.8	

平成16年度2月補正予算については、補正前に比べて608万9千円の増額となり、一般会計及び特別会計を合わせた補正後の予算総額は49億9,751万円となりました。

平成16年度2月補正予算



◆負担金・分担金の内訳

項目	予算額	構成比(%)
市町村負担金	44億9,398万円	96.9
上田市	17億269万円	36.7
東御市	15億378万円	32.4
丸子町	5億3,350万円	11.5
長門町	1億7,331万円	3.8
真田町	2億4,788万円	5.4
武石村	1億3,081万円	2.8
和田村	9,457万円	2.0
青木村	1億267万円	2.2
坂城町	477万円	0.1
陽寿荘措置費負担金	1億4,416万円	3.1
合計	46億3,814万円	100.0

企業会計

上田地域広域連合では、徳寿荘特別会計が企業会計となっています。企業会計とは、独立採算を基本とする企業の経営を行う会計をいいます。徳寿荘特別会計の平成17年度当初予算額は2億7,865万1千円で、前年度当初予算額と比較して5.9%、157万4千円の増額となりました。介護サービスの向上、充実を図ることにより、施設の健全な運営を行います。

普通建設事業費

8億8,939万円(15.7%)

その他(扶助費・積立金・予備費)

3,039万円(0.5%)

補助費等

9,587万円(1.7%)

維持補修費

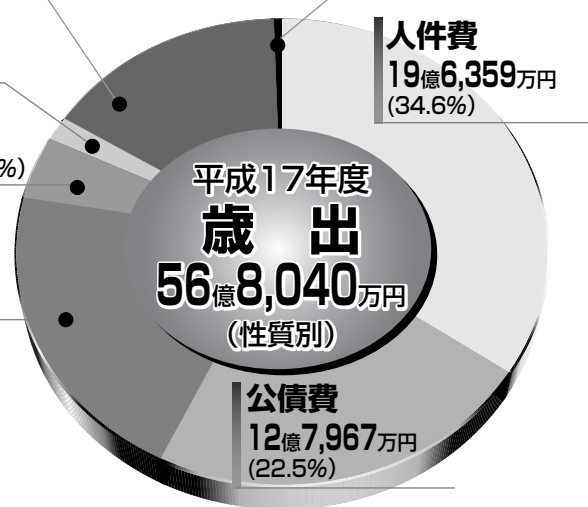
2億5,083万円(4.4%)

物件費

11億7,066万円(20.6%)

人件費

19億6,359万円(34.6%)



主な事業

- 陽寿荘特別会計
- 給食調理業務及び介護業務の委託
- 介護保険特別会計
- 介護相談員派遣事業
- 介護保険講演会の開催
- 新規要介護認定支援システムの導入

特別会計

- 消防特別会計
- 緊急通信指令装置の整備(消防本部)
- 消防指導車の更新(丸子消防署)
- 気象観測機器の更新(依田窪南部消防署)
- 救急救命士の養成
- ふるさと市町村圏基金特別会計
- 心のふれあいサービス事業
- 観光による地域活性化事業
- 国際交流推進事業
- 地域活性化事業
- 勤労者福祉センター事業
- 勤労者福祉センター管理委託

一般会計

- 地域情報化推進事業
- 広域行政モニター事業
- 広域広報紙発行事業
- 図書館情報ネットワーク事業
- 老人福祉施設整備事業
- 公み処理広域化推進事業
- 創造館事業
- 創造館外壁タイル補修工事
- 下水道接続及び浄化槽解体工事
- 斎場事業
- 霊柩車運送業務委託(大星・依田窪)
- 地上タンク設置工事(大星)
- 清浄園事業
- フロワー関係、乾燥焼却設備等オーバーホール
- ダイオキシシン類等環境調査数値測定分析業務委託
- クリーンセンター事業
- 排ガス高度処理施設整備工事及び大規模改修工事(東部)
- 各種プラント設備オーバーホール(上田・丸子)
- ダイオキシシン類等環境調査数値測定分析業務委託(上田・東部・丸子)
- 勤労者福祉センター事業

公平委員会委員の選任について

3人の公平委員会委員のうち、佐藤宏委員長(丸子町)の任期満了(平成17年5月24日)に伴い、新たに堀口清徳さん(東御市)の選任について同意されました。

条例改正

改正された条例の内容は次のとおりです。

●特別会計条例中一部改正について

勤労者福祉センター特別会計、創造館特別会計、清浄園特別会計、クリーンセンター特別会計及び斎場特別会計を平成17年度から一般会計に組み入れることについて所要の改正を行いました。

上田地域広域連合議会議員の交代

平成16年11月の東御市議会議員選挙に伴い、選出議員の交代がありました。

この議員交代を受け、副議長が選挙され、また、各常任委員会委員が選任されました(敬称略)

副議長 堀 高明 (東御市)

広域連合議会議員及び所属委員会

堀 高明 (東御市) 【総務】
石川好一 (東御市) 【総務】
柳澤旨賢 (東御市) 【保健福祉】(副委員長)

凡例…【総務】総務常任委員会

…【保健福祉】保健福祉常任委員会

次世代育成支援対策推進法に基づく「特定事業主行動計画」を策定しました

次代の社会を担う子どもたちが健やかに生まれ、育てられる環境を整備するため、国、地方公共団体、事業主など様々な主体が社会を挙げて取り組むことを目的として次世代育成支援対策推進法が制定されました。

地方公共団体は、行政機関としての立場から、全ての子どもたちの健やかな育成に取り組みとともに、職員を雇用する事業主(特定事業主)としての立場からも、職員の子どもたちや地域の子どもたちの健やかな育成について、その役割を果たしていかなければならないとされています。

上田地域広域連合も同法に義務付けられている「特定事業主行動計画」を策定しました。この計画により、職員が、子どもたちと十分ふれ合いながら子育てに関わることができるよう支援していきます。

なお、計画の内容については、上田地域広域連合のホームページに掲載しましたのでご覧ください。

情報公開・個人情報保護制度の開示結果について

平成16年度中に、開示請求をいただいた結果についてお知らせします。

1 情報公開制度

開示請求件数 0件
開示件数 0件

2 個人情報保護制度

開示請求件数 1件
開示件数 1件
(部分開示)

(平成17年2月末現在)

上小地方拠点都市地域基本計画の計画期間が2年間延長されました

上小地域は、平成6年度に「地方拠点都市地域」の指定を受け、国の特別な支援により都市機能の充実や居住環境の向上を図るための具体的な事業を示した「基本計画」を策定しました。

この計画により、上田駅前の再開発や東御中央公園整備、丸子町信州国際音楽村周辺整備などが行われています。

計画期間は平成16年度までの予定でしたが、関係市町村の合併、自立など地域内の枠組みが大きく変わる時期と重なることから、このたび県知事の同意を受けて、計画に盛り込まれている事業の内容は変更することなく、期間を平成18年度まで2年間延長しました。



上田駅お城口地区再開発事業



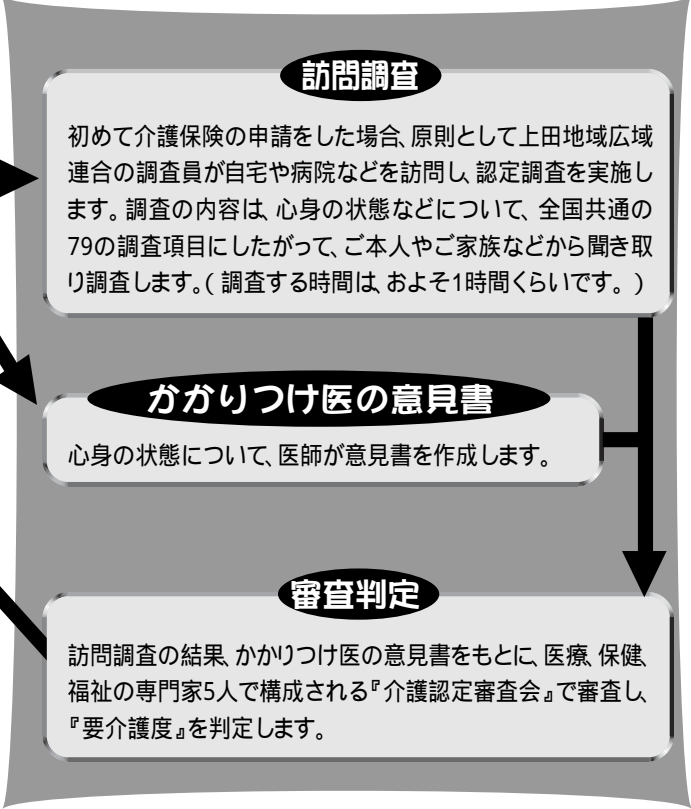
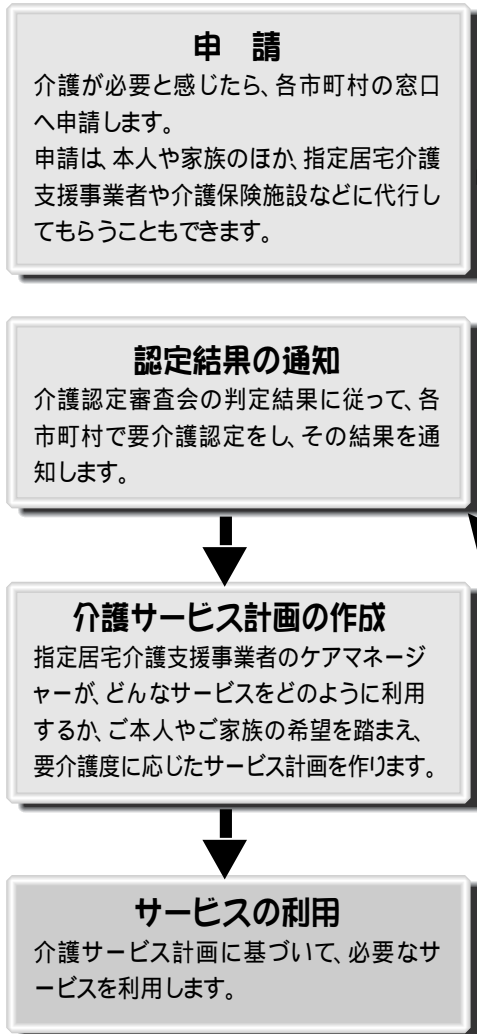
東御中央公園整備事業



信州国際音楽村周辺整備事業

知っていますか? 介護保険制度

上田地域広域連合では、上小地域の介護保険における「認定調査」と「介護認定審査会」を行っています。



…上田地域広域連合で行う仕事です。

※指定居宅介護支援事業者…ケアマネージャーがいる事業者で、要介護認定の申請代行や介護サービス計画(ケアプラン)の作成を依頼するときの窓口となり、サービス事業者との連絡や調整を行います。
 ※要介護度…申請者がどの程度の介護が必要な状態なのか、介護の手間のかかり具合をあらわすもので、6段階に区分されます。

- 介護保険の申請・サービスに関するお問い合わせは、各市町村の担当課までどうぞ
- ・上田市 高齢者介護課 TEL 23-5140
 - ・東御市 福祉課(高齢者係) TEL 64-8888
 - ・丸子町 保健福祉課(介護係) TEL 42-0015
 - ・真田町 福祉健康課(高齢者支援係) TEL 72-4700
 - ・青木村 青木村在宅介護支援センター TEL 49-1110
 - ・依田窪 依田窪在宅福祉医療センター TEL 68-3782
 - ・長門町 長門町在宅介護支援センター TEL 68-4012
 - ・武石村 武石村在宅介護支援センター TEL 85-2119
 - ・和田村 和田村在宅介護支援センター TEL 88-0077

施設の整備状況

特別養護老人ホーム「徳寿荘」と養護老人ホーム「陽寿荘」の民設民営による移転改築事業は、昨年5月、事業者の社会福祉法人大樹会(青木村)と協定を結び、丸子町のカネボウ跡地で平成18年度中のオープンを目指して準備を進めてきました。
 しかし、さきごろ成立した長野県の平成17年度予算では、この事業に対する国と県の助成が見送られたため、この目標達成は厳しい見通しとなりました。
 この結果を受けまして、広域連合では計画を1年先送りし、平成19年度中の開設を目指していくこととしています。特別養護老人ホームでは、入所をお待ちいただいているかたが多いことを踏まえまして40床の増床を計画していますので、1日も早く新施設がオープンできるよう引き続き取り組んでまいります。

介護保険講演会

日時 平成17年7月2日(土)
 会場 真田町文化会館
 内容 ①基調講演
 講師：大淵修一氏
 (東京都老人総合研究所介護予防緊急対策室長)
 ②パネルディスカッション
 その他 入場無料

*詳しくは、6月上旬発行の市町村広報紙でお知らせします。

第二次上小地域ふるさと市町村圏計画

基本構想一部修正
後期基本計画策定

「恵まれた自然環境や歴史文化を育みながら、人と人のふれあいを大切にだれもが心豊かに暮らせるふるさと」

上小地域は、恵まれた自然環境や一体的な地形のなかで、各市町村の特性を生かしながら連携と協調により均衡のとれた発展をしてきました。
現在、平成21年度を目標年度とする「第二次上小地域ふるさと市町村圏計画」により設定された圏域の将来像に向かい、計画的、一体的な事業推進に取り組んでいます。
今回、「前期基本計画」が平成16年度に終了することから、平成17年度を初年度とし、平成21年度を目標年度とする5年間の「後期基本計画」の策定と、あわせて時代の変化に対応するため基本構想についても一部修正をしました。

基本構想

基本構想は圏域の21世紀初頭における振興発展の将来像と、これを実現するために必要な施策の大綱を示したものです。

後期基本計画

基本計画は基本構想にもとづき、総合的かつ一体的な圏域の発展をめざし、将来像を達成するために必要な諸事業に関する計画及び国・県に対する要望事項をもって構成しています。基本構想の5つの柱を基本にその項目の現状と課題、施策の展開について計画されています。

策定委員会の設置

計画策定にあたっては、住民意見を反映するため、関係市町村からの推薦者、学識経験者及び広域連合議会議員など20人で構成された「第二次上小地域ふるさと市町村

圏計画策定委員会」の皆さんから意見や提言をいただき作成しました。

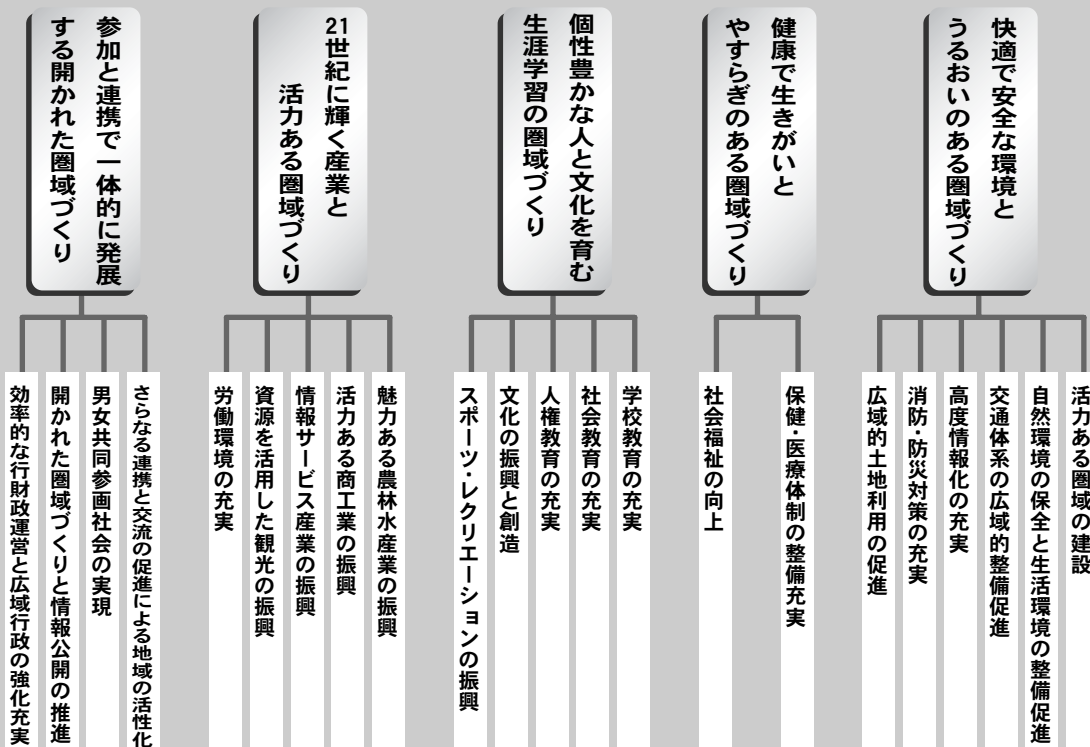
圏域住民の意見の反映

さらに、計画策定を行うにあたり、広く圏域住民の意見を反映するため広域行政に対する地域住民の関心や要望を把握し、今後の地域づくりや広域行政を進めていくための基礎資料とするため住民アンケートを実施しました。(9ページ参照)

基本構想一部修正案及び後期基本計画案は、上田地域広域連合議会において議決及び承認いただきました。

策定された基本構想及び後期基本計画により、今後、圏域がめざす5つの将来目標の実現に向けて施策や事業展開をしていきます。

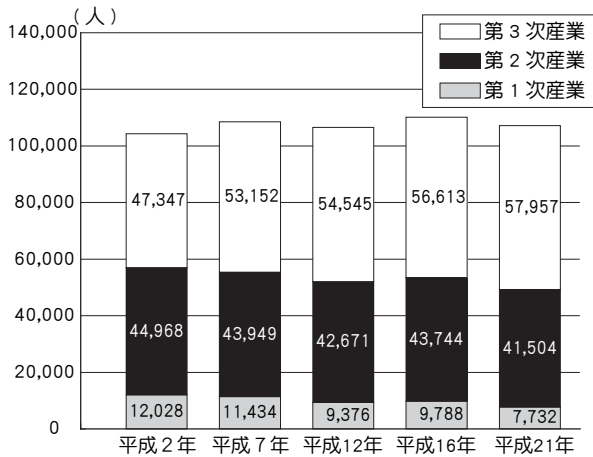
自然・文化・人のハーモニー「参加と連携」の活力ある圏域をめざして



数値でみた上小地域

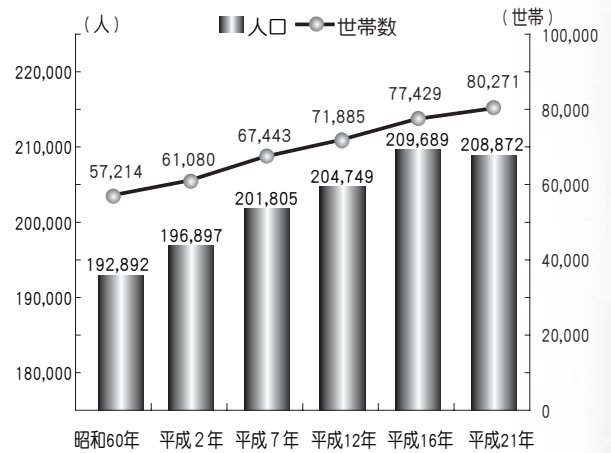
基本構想の一部修正 ▶ 東御市の発足に伴い、区域の変更と人口、世帯数等の将来指標を修正しました。

就業人口の推移



資料：平成2年、平成7年、平成12年は国勢調査、平成16年、平成21年は推計数値
※国勢調査数値には、旧北御牧村は含まれておりません。

人口・世帯数の推移

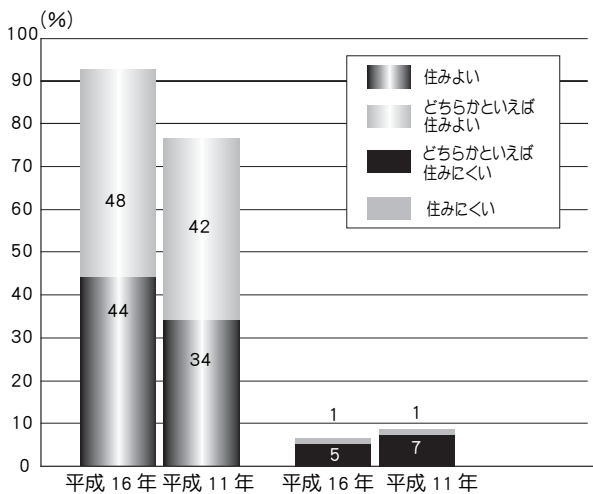


資料：平成12年以前は国勢調査、平成16年は4月1日現在長野県毎月人口異動調査調、平成21年は推計数値
※国勢調査数値には、旧北御牧村は含まれておりません。

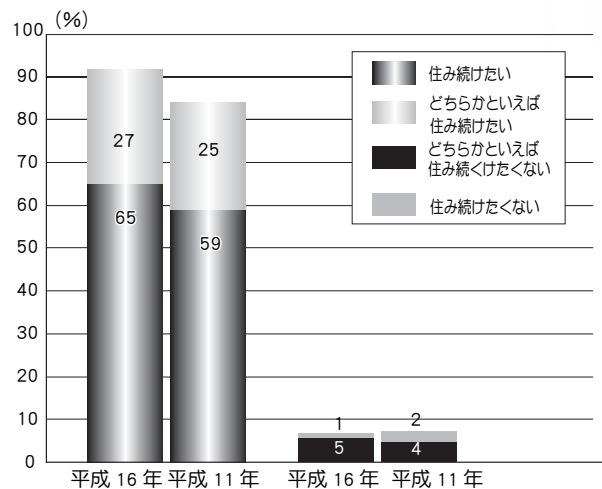
住民アンケートの結果

調査方法 ▶ 上田地域に在住する満20歳以上の男女3,000人に当地域の住みごちや日常生活の満足度など14項目をアンケート調査しました。

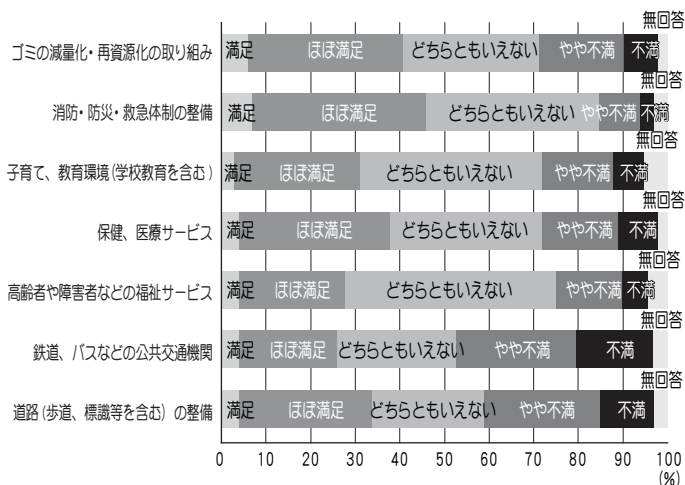
住みごち



今後の居住希望

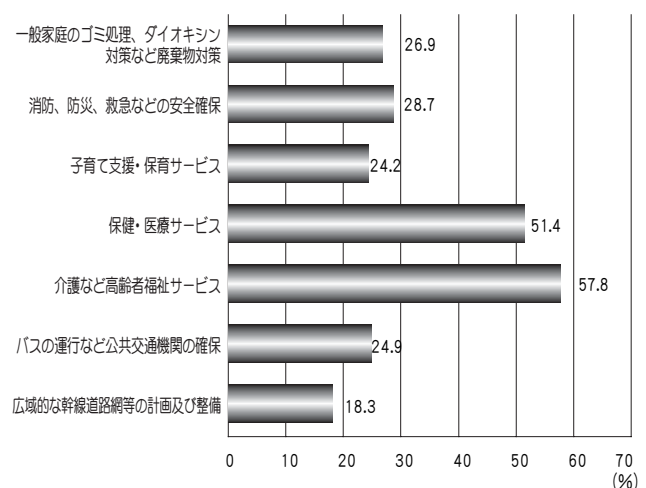


生活の満足度



広域行政への要望

(要望事項の回答者全員に占める割合)



21世紀に輝く産業と活力ある圏域づくり

高度情報化や高速通信網の進展、技術革新等による産業構造・経済構造の変化に対応し、安定した経済基盤のもと、地域住民が豊かな生活を送れるため、21世紀に輝く産業の活性化と魅力ある産業の育成を図っていきます。

魅力ある農林水産業の振興

- ・ 地域営農システムの強化や農業支援センターによる支援体制の充実
- ・ 小・中学生を対象とした農業体験学習などによる農業後継者の育成
- ・ 化学肥料の使用量削減による農産物の安全安心の確保
- ・ 地産地消の促進や地域農業の活性化支援
- ・ 森林整備の担い手組織の育成と拡充
- ・ 特用林産物の生産拡大、森林資源と観光事業の連携による林業の活性化
- ・ みどりの少年団の育成支援や小・中学生への林業体験学習の推進
- ・ 従来の生態系に影響を及ぼすブラックバスなど外来種対策

活力ある商工業、情報サービス産業の振興

- ・ 魅力ある商店街形成と中小事業者の経営基盤安定化支援
- ・ 産学官の交流による技術開発の促進と産学官連携支援施設の運営支援
- ・ 「上田地域産業展」の取り組みなど地域の特性を活かした工業の振興
- ・ 情報通信基盤と情報ネットワークの整備推進



資源を活用した観光の振興

- ・ 観光事業の健全な振興発展を図るため観光関係諸団体の緊密な連携と協調
- ・ 首都圏を中心とした県外での戦略的な観光キャンペーンによる誘客宣伝活動
- ・ 広域的観光ルートの設定や地場産業との連携による新たな観光メニューの開発
- ・ 環境に配慮したバイオトイレの整備促進

労働環境の充実

- ・ 国の「若者自立・挑戦プラン」にもとづく新規卒業者やフリーター等若年の雇用対策の推進
- ・ 改正男女雇用機会均等法、次世代育成支援対策推進法等により女性が働きやすい職場環境の整備
- ・ 伝統的技術など職人技の継承や高度な「ものづくり」技能をもった人材の育成

個性豊かな人と文化を育む生涯学習の圏域づくり

経済的ゆとりと自由時間の増大等により、常に新しい知識習得の場が求められており、学習、文化、スポーツ活動などによる、住民一人ひとりの生涯を通じての学習意識を高める機会を、さらに充実していく必要があります。

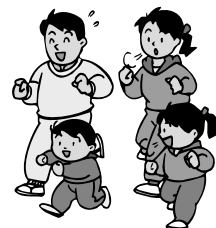
このため、学校教育、社会教育、文化やスポーツ等の振興を一体的に生涯学習の場としてとらえ、21世紀において圏域をリードする人材の育成や学習体制の充実を図っていきます。また、人権が尊重される社会をつくるため、家庭、学校、職場、地域社会を通じて人権教育、啓発等の諸施策をすすめます。

学校教育、社会教育の充実

- ・ 幼稚園、保育園の連携について、市町村の実情に即した相互の機能、施設の弾力的運用
- ・ 安心して楽しい学校生活を送れる教育環境づくり
- ・ 学校、家庭、地域と連携しながら生きる根幹である「食」の教育の推進
- ・ 次代を担う青少年の健全育成の推進
- ・ 地域住民による地域づくりをめざしたコミュニティ活動の推進

人権教育の充実

- ・ 行政、企業、家庭、地域社会が一体となった人権啓発活動の推進
- ・ 人権が尊重され、差別のない社会づくりのための施策の展開



文化、スポーツ・レクリエーションの振興

- ・ 広域連合ホームページや広域広報紙を活用し、圏域の文化・芸術・スポーツ等に関する情報の提供
- ・ コミュニティ活動に関する情報提供やコミュニティづくりの支援
- ・ 次代へ継承するため、貴重な文化財や伝統文化の保護
- ・ 健康で楽しく親しめるスポーツ環境の整備と生涯スポーツの推進
- ・ 既存の自然体験施設やウォーキング、トレッキングコース等の整備促進と情報提供

快適で安全な環境と うるおいのある圏域づくり

調和のとれた居住環境のもと、圏域住民が快適で安全な生活を送るため、生活基盤・生活環境の整備充実を図り自然と都市が共生したうるおいある圏域づくりをすすめます。

地球温暖化やオゾン層の破壊など地球規模での環境問題に取り組むとともに、上小地域の恵まれた豊かな自然と

活力ある圏域の建設

- ・地域住民及び各種団体、NPO（特定非営利活動法人）等との連携協力、協働

自然環境の保全と生活環境の整備促進

- ・「ごみのポイ捨て防止」等環境美化への意識誘導・太陽光利用システムなど「新エネルギー」の導入
- ・緑化事業や自然環境に配慮した公園、水に親しむ空間の整備促進
- ・市町村の需要実態に即した新たな水源の確保や雨水の有効利用
- ・資源循環型施設（統合クリーンセンター及びリサイクルプラザ）建設への取り組み
- ・生ごみの堆肥化、紙類の資源化により、焼却ごみの減量化と焼却灰等の適切な処分方法の検討
- ・食品安全対策の充実や消費者の自立支援

交通体系の広域的整備促進

- ・市町村合併に伴う市町村間幹線道路の整備促進
- ・しなの鉄道の利便性向上と上田交通別所線の存続や路線バスの維持確保・交通安全対策の推進

消防・防災対策の充実

- ・消防本部機能の充実と職員体制の一本化の推進・地域メディカルコントロール体制の充実
- ・救急救命士の質的向上・地域の実情に即した防災体制づくり

健康で生きがいとやすらぎのある 圏域づくり

えていくための体制づくりなどを推進し、だれもが平等に健康で生きがいとやすらぎを感じながら暮らせる圏域づくりをめざします。

保健・医療・福祉の各分野の連携により、疾病の予防や生涯にわたる健康づくり、子育てや介護を社会全体で支

保健・医療体制の整備充実

- ・健康増進に関する知識の普及、情報提供
- ・国の「健康フロンティア戦略」にもとづく生活習慣病対策と介護予防の指導、助言
- ・アトピー、アレルギーに関する相談業務や情報提供・小児救急医療体制の充実
- ・病院群輪番制等救急医療体制の充実

社会福祉の向上

- ・高齢者や障害者にやさしいユニバーサルデザインのまちづくり推進
- ・認知症（痴ほう）高齢者に対応した介護サービスの基盤整備・小規模多機能型サービス施設の整備充実
- ・高齢者福祉施設「徳寿荘」、「陽寿荘」の移転改築と社会福祉法人への運営移管
- ・介護保険財政基盤の安定化、事務処理の効率化等介護保険の広域化についての調査研究
- ・次世代育成支援対策推進法にもとづく市町村行動計画を策定し、健康増進、子育て、教育環境の整備、居住環境の確保、職業生活と家庭生活の両立推進
- ・共同作業所やグループホームの整備拡充による障害者の自立支援
- ・「上小圏域障害者総合支援センター」での相談、指導の充実
- ・乳幼児検診等での、障害の早期発見と療育訓練や相談指導などの体制整備

参加と連携で一体的に発展する 開かれた圏域づくり

進するとともに、男女が等しく参画する男女共同参画社会の形成をめざしていきます。

圏域住民が地域活動、交流事業に積極的に参加する気運が高まり、地域内外の交流推進、地域在住外国人との交流を促

また、効率的な行財政運営や広域的で高度な住民サービスに対応するため、市町村の枠を越えた連携強化や情報公開、住民参加と連携で一体的に発展する開かれた圏域づくりをすすめます。

さらなる連携と交流の促進による地域の活性化

- ・姉妹都市提携など圏域外との交流促進・在住外国人が住みやすい環境づくりの推進

男女共同参画社会の実現

- ・市町村男女共同参画計画の策定と積極的な推進

開かれた圏域づくりと情報公開の推進

- ・様々な機会を通じた広報活動とホームページの活用による情報提供の充実

効率的な行財政運営と広域行政の強化充実

- ・多様な広域的課題に対応するため、広域計画の見直しとその充実
- ・国と地方の明確な役割分担にもとづいた「三位一体改革」の分権型システムの構築
- ・住民を主体とし、時代の変化や地域の実情に対応した簡素で効率的な行財政運営の実現



後期基本計画の概要

（平成17年度～平成21年度）

資源循環型施設に係る「提言書」

上田地域広域連合では、現在、上田、東部及び丸子クリーンセンターの管理運営を行っています。

これらの3施設を、環境への負荷の低減を図り、資源・エネルギーの回収を効率的に行うことができる施設に統合するとともに、環境教育機能や啓発機能をもつリサイクルプラザと、一体的に整備する資源循環型施設（統合クリーンセンター及びリサイクルプラザ）の計画を進めています。



▲ 第12回検討委員会〔平成16年12月20日〕



▲ 広域連合長への提言書の提出〔平成16年12月20日〕

広域連合が計画している資源循環型施設について、施設の規模や処理方式の選定に、専門的な知見を踏まえ、地域住民の意見を反映させるために、平成14年9月に、資源循環型施設整備検討委員会が発足しました。

これまで2度の先進地視察を含め、12回にわたる検討がされてきました。

そして、平成16年12月20日、同委員会から母袋広域連合長に、資源循環型施設に係る「提言書」が提出されました。

資源循環型施設の整備に向けて

提言書の概要

①ごみ処理施設の規模等に関すること

施設規模	150 t/日以下とします。 (現在の3施設の合計処理能力は270 t/日です。)
ピット容量	11日分の容量を確保します。(現在の3施設の容量は約3日分です。)
ごみの減量化施策	焼却されるごみに多く含まれ資源化が可能な、紙・生ごみ・剪定枝・プラスチック類のごみの資源化、減量化施策への取り組みが必要です。
計画ごみ質	近年のごみの多様化に伴い、高カロリーのごみ質に対応するために、基準となるごみカロリーを2,100キロカロリーとし、下限1,100～上限3,000キロカロリーと設定しました。
下水道汚泥等の混合焼却	ごみの減量化を進め最小限の施設規模とすることや、混合焼却により支障がでることも考えられますので、施設規模の算定に加えませんこととしました。

②リサイクルプラザに関すること

リサイクルプラザに受け入れる品目は、不燃ごみ、可燃系粗大ごみ、有害ごみとしました。

プラザ機能を活かして啓発活動を行い、ごみの資源化・減量化を図り、焼却量や最終処分量の低減に寄与できる施設とします。

③ごみ処理方式に関すること

施設整備に求められる、基本的な方針として、環境負荷の低減、資源・エネルギーの循環利用、埋め立て処分の最小化、適正な運転管理、の4つを設定し、ストーカ+灰溶融方式、ガス化溶融方式、ガス化改質方式の焼却炉等について評価した結果、望ましいごみ処理方式を『ストーカ+灰溶融方式』としました。なお、ガス化溶融方式などについても、今後の技術開発動向をみながら検討対象とすることとしました。

提言書は、広域連合ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。
ホームページアドレス (http://www.area.ueda.nagano.jp/torikumi/gomi_shisetsu.html)

建設候補地選定委員会 委員公募のお知らせ

資源循環型施設の建設候補地の選定について、地域住民の皆さんの意見を反映させるために、住民参加型の委員会を設置し、検討を行うこととなりました。

委員会の設置にあたり、次のとおり住民代表の委員を公募します。

◆応募資格 上田地域に在住し、会議に出席できるかた。(会議は、月1回程度で平日の昼間を予定しています。)委員会の目的に沿って、公平・公正な立場で意見を述べていただけるかた。

◆募集人数 若干名

◆任期 1年間の予定

◆応募方法 「応募用紙」に記入の上、応募の動機やごみ問題について考えていることなどについて800字以内にまとめた「作文」(様式自由)を添付して提出してください。「応募用紙」の交付及び応募の受付は、次の行政機関で行っています。

	受付機関	電話番号		受付機関	電話番号
上田地域 広域連合	ごみ処理広域化推進室	23-2104	丸子町	生活課	42-1054
	上田クリーンセンター	22-0666	長門町	町民課	68-3111
	東部クリーンセンター	63-6814	真田町	観光商工課	72-2200
	丸子クリーンセンター	43-2131	武石村	建設環境課	85-2311
上田市	廃棄物対策課	22-0666	和田村	住民課	88-2345
東御市	市民課	64-5896	青木村	住民福祉課	49-3131

※「応募用紙」は、広域連合ホームページにも掲載してあります。また、電子メールによる提出も可能ですので、ご活用ください。

ホームページアドレス (<http://www.area.ueda.nagano.jp>)、
電子メールアドレス (koiki@area.ueda.nagano.jp)

◆応募期間 平成17年4月1日(金)から4月20日(水)まで

◆面接 平成17年4月27日(水)に面接を行う予定です。ただし、変更される場合がありますので、ご了承ください。詳細については、後日、応募者に通知します。

◆お問合せ 上田地域広域連合事務局 ごみ処理広域化推進室 (TEL 23-2104)

ダイオキシン類測定結果についてお知らせします

3クリーンセンターにおける、平成16年度の排ガス中のダイオキシン類測定結果は、右表のとおりです。

引き続き、安全な運転管理に努めていきますので、地域住民の皆様のご理解をお願いいたします。

なお、東部クリーンセンターについては、ダイオキシン類の排出を低減するための工事を実施します。

施設名	炉	測定結果	測定日	排出基準値
上田	1号炉	0.021	平成16年9月13日	1.0
	2号炉	0.0051	平成16年9月14日	1.0
東部	1号炉	0.97	平成16年9月15日	10.0
	2号炉	1.50	平成16年9月16日	10.0
丸子	1号炉	0.040	平成16年9月15日	10.0
	2号炉	0.024	平成16年9月15日	10.0

※単位：ng-TEQ/m³N、1ng(ナノグラム)は10億分の1g

消防本部 からの お知らせ

平成16年中の火災は75件でした

平成16年中（1/1～12/31）の火災件数は、平成15年中と比べ、建物火災が5件減少しましたが、林野火災が1件、その他火災が6件増加し、全体で75件でした。

火気を使用する機会が多い冬季から春季にかけて火災が多く発生していますので、火気の取り扱いには十分注意しましょう。

また、これから空気が乾燥し、山火事が発生しやすい時期となります。野山に出かけるかたは、たばこの投げ捨ては絶対にやめましょう。



四季別出火件数

	平成16年中		平成15年中
	件数	増減	件数
春季 (3月～5月)	35	+9	26
夏季 (6月～8月)	15	-1	16
秋季 (9月～11月)	8	-5	13
冬季 (12月～2月)	17	+1	16
合計	75	+4	71

「住宅用火災警報器」の設置が義務化されます

平成16年6月消防法の一部が改正され、平成18年6月1日以降に新築、増築、改築、移転、修繕等する住宅には、住宅用火災警報器の設置が義務付けられることになりました。

住宅用火災警報器は、火災により発生する煙を感知し、警報するものです。全国の住宅火災による死者の7割は、「逃げ遅れ」が原因で亡くなっています。

既に建築されている住宅は、市町村条例で定める日から適用となりますが、火災の早期発見に備えて住宅用火災警報器を設置しましょう。

住宅火災の現状（平成16年中 上田広域管内）

	発生件数(件)	死者数(人)
建物火災	40	4
内 住宅火災	26	3



◆住宅用火災警報器の概要◆

- ・ 天井又は壁の高い部分に設置します。
- ・ 煙を感知すると警報（音や音声）が発報します。
- ・ 電池タイプと電源タイプがあります。
- ・ 電池が少なくなると警報します。



28.8人に1人が救急車を利用しています

現在、上田広域管内には8か所に消防署があり、各消防署には高規格救急車が配備されています。

救急車の出場区域は決められており、区域内で発生した急病、交通事故などに出場し、必要な応急処置をしながら、症状に応じた医療機関へ搬送しています。

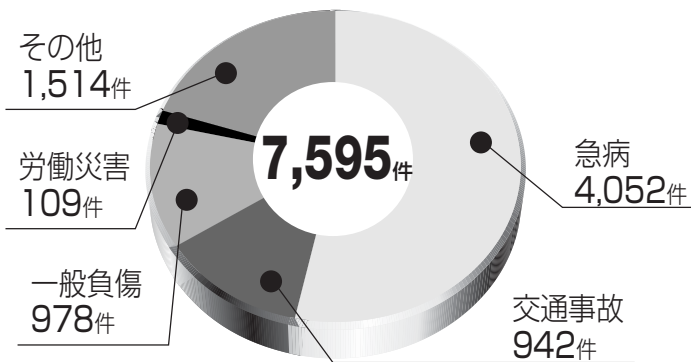
平成16年中の救急出場件数は7,595件で7,364人の傷病者を医療機関へ搬送しました。1日平均で20.8件、おおむね広域人口の28.8人に1人が救急車を利用したことになります。

◆応急手当の講習◆

尊い人命を救うには、そこに居合わせた人による応急手当が欠かせません。

消防署では随時、応急手当の講習を受付けていますので、希望される方は最寄りの消防署までご連絡ください。

平成16年中 救急出場件数



- 消防本部 TEL 26-0119(代)
- 消防本部予防課 TEL 26-0029
- 上田中央消防署 TEL 26-0019
- 上田南部消防署 TEL 38-0119
- 上田東北消防署 TEL 36-0119

- 川西消防署 TEL 31-0119
- 東御消防署 TEL 62-0119
- 丸子消防署 TEL 42-0119
- 真田消防署 TEL 72-0119
- 依田窪南部消防署 TEL 68-0119

消防職員意見発表会で、最優秀賞を受賞しました!!

平成17年2月17日 上田創造館で「第26回長野県消防職員意見発表会」が開催され、県内14消防本部から1人ずつが出場し、上田中央消防署に勤務する浅川美保子消防士が最優秀賞を受賞しました。

「小さな消防士」という題名で、消防署見学の子もたちと話をした際に、子どもたちが火災の恐ろしさを十分わかっていないように感じたことから、「火災予防を言葉で呼び掛けるだけでなく、火の熱さを一緒に体験して恐ろしさなどを伝え、小さな消防士を育てたい。」と力強く意見を発表しました。

浅川消防士は、5月11日に長野市で開催される関東大会（全国消防長会関東支部主催）に長野県代表として出場し、1都9県から計10人の強豪と競い合います。

長野県知事杯を受け取る
浅川消防士





4月
 太陽の黒点を観察しよう
 9日(土)10:00~11:00
 対象者/小中学生と保護者
 天体望遠鏡で黒点を投影し、観察します。
 雨天時はプラネタリウム室で投影会をします。
 プラバンのアクセサリ作り
 23日(土)10:00~11:30
 対象者/小中学生と保護者 定員/24人
 申込締切/4月20日(水)
 プラスチックの板でキーホルダーやペンダントを作ります。



チャレンジ教室
 11日(土)9:00~11:00 対象者/小中学生と保護者 定員/12人 申込締切/6月1日(水)
 参加者が希望する実験研究をします。
 水中のプランクトンを観察しよう
 18日(土)9:00~10:30 対象者/小中学生と保護者 定員/24人 申込締切/6月15日(水)
 水田や小川にいるプランクトンを顕微鏡で観察し、デジタル顕微鏡で印刷します。



5月
 親子パソコン教室
 (母の日メッセージカード)
 7日(土)9:30~11:30 対象者/5歳以上の子どもと保護者
 定員/20人
 申込締切/4月27日(水)
 母の日に向けてお母さんへのオリジナルメッセージカードをパソコンで作成します。
 春の星座と神話
 14日(土)10:00~11:00
 対象者/どなたでも可
 プラネタリウム室で春の星座と星座にまつわる神話の世界を楽しみます。
 春の野草と草もち作り
 21日(土)9:30~11:30
 対象者/小中学生と保護者 先着/30人
 申込締切/5月14日(土)
 植物の芽吹きを観察し、その後「草もち」を作って春を味わいます。



7月
 押し花を作ろう
 9日(土)9:00~11:00 対象者/小中学生と保護者 定員/24人 申込締切/7月6日(水)
 夏の野草を観察し、花を集めて押し花を作ります。
 夏の星座と神話
 23日(土)10:00~11:00
 対象者/どなたでも可
 夏の星座の見つけ方を知り、星座にまつわる神話の世界を楽しみます。
 花粉を観察しよう
 30日(土)9:00~10:30 対象者/小中学生と保護者 定員/24人 申込締切/7月27日(水)
 植物の花粉をデジタル顕微鏡で観察し、印刷します。



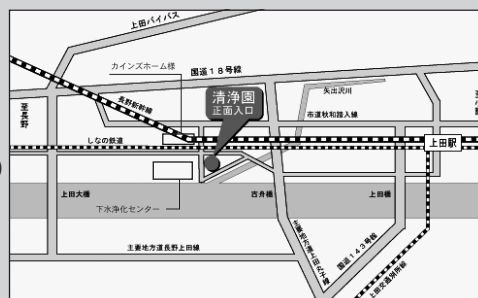
清浄園から

『サラ・さらさ』を紹介します

有機肥料の「サラ・さらさ」は、清浄園(し尿処理施設)でし尿を処理する際、発生した汚泥を乾燥させ焼却したものです。砂状になった灰は、リン酸・カリ等の成分が多く含まれており、肥料として、実をつける野菜や果実、植木などに効果があります。また、名前のとおり「さらさら」で、とても扱いやすく重金属やダイオキシン類の心配もなく安心してお使いになれます。



- 肥料成分 窒素 0.5%未満
 リン酸 約21%
 カリウム 約1%
- 内容量 1袋 18kg
- 代金 1袋50円(袋代として)
- 問い合わせ 上田地域広域連合
 清浄園 TEL22-2339



斎場からのお知らせ

大星斎場及び依田窪斎場ではペット火葬を行っています。ペット火葬につきましては必ず大星斎場又は依田窪斎場へ直接電話で予約申し込みをしてから来場してください。

●問い合わせ●

大星斎場……TEL22-0983
 依田窪斎場…丸子町役場生活課
 TEL42-1054
 依田窪斎場
 TEL42-4851

善意に対するお礼

平成16年度中に下記の皆さんからボランティア活動をしていただきました。

紙面をもちまして厚くお礼申し上げます。

●大星斎場●

◆養護老人ホーム報恩寮の皆さん
 大星斎場内の草取り、清掃活動

Region Plaza 上田創造館へ行こう!

上田創造館には、体育館、美術館、民俗資料館、プラネタリウム、科学実験室、天体観測室、パソコン教室、図書室のほか、各種講演会や研修会に利用できる文化ホールや会議室などがあり、地域住民の皆さんの文化創造、コミュニケーション活動の中核施設としてご利用いただけます。また、これらの施設を活用し、小・中・高校生を対象とした「土曜学習」や各種事業を開催していますので、ご家族お友だちと一緒に出かけください。

▼申し込み・問い合わせ

上田創造館

〒386-1102 上田市上田原1640番地

TEL 23-1111 FAX 24-4100

<http://www.area.ueda.nagano.jp/sozokan/>

催し物ご案内

4月

第33回上小美術展

17日(日)~24日(日) 9:00~17:00 有料

5月

第17回農民美術作品展

5日(木)~15日(日) 9:30~16:30 無料

切り絵教室

9日(月) 23日(月) 6月13日(月) 6月27日(月)

10:00~12:00 定員/20人 参加費/1,000円

申込締切/5月8日(日)

伝承あそび

14日(土) 13:30~15:30

無料

申込締切/5月10日(火)

月見の会

21日(土) 19:30~21:00

無料

当日創造館へお越しください。



6月

昔話語りの会

11日(土) 13:30~15:00 無料

当日創造館へお越しください。

陶磁展

16日(木)~26日(日) 無料

影絵ワークショップ(光と影の遊び)

25日(土) 13:30~16:00

定員/50人

無料 申込締切/6月20日(月)



7月

星空コンサート

8日(金) 19:00~20:30 定員/120人

チケット代/1,000円

チケットは1ヶ月前から上田創造館で発売します。

星空観望会

9日(土) 19:30~21:00 無料

当日創造館へお越しください。

折り紙教室

23日(土) 10:00~12:00

定員/70人

参加費/300円

当日創造館へお越しください。

絨織物展と機織り体験

27日(水)~29日(金)

9:30~16:00

体験コーナーへの参加は当日会場で受付順となります。

無料

蚕の飼育

27日(水)~8月7日(日) 9:00~17:00 無料



パソコン教室

定員:全コース26人

対象者:16歳以上

パソコン教室は、はがきでの申し込みも可能です。教室名、氏名、年齢、住所、電話番号を明記して期日までにお申し込みください。申し込み多数の場合は抽選とします。

4月

はじめてのWord Step1文書作成講座

14日(木) 9:00~12:00 受講料/1,000円

申込締切/4月3日(日)

はじめてのホームページ作成

16日(土)、17日(日) 10:00~15:00 受講料/3,000円

(テキスト代別途1,000円) 申込締切/4月6日(水)

はじめてのパソコンじっくり2日

21日(木)、28日(木) 9:30~15:30 受講料/3,000円

申込締切/4月10日(日)

はじめてのWord & Excel

23日(土)、24日(日) 9:00~16:00 受講料/4,000円

(テキスト代別途2,100円) 申込締切/4月12日(火)

5月

はじめてのExcel Step1住所録作成講座

10日(火) 9:00~12:00 受講料/1,000円

申込締切/5月1日(日)

Word 基本 夜間4日間

12日(木)、13日(金)、19日(木)、20日(金)

18:30~21:30

受講料/4,000円(テキスト代別途2,100円)

申込締切/5月1日(日)

インターネット&メール入門

21日(土) 9:30~15:30

受講料/1,750円(テキスト代別途1,750円)

申込締切/5月11日(水)



クリスマス デジタルアートグランプリ 2004

受賞作品

上田地域新映像産業推進協議会ではコンピュータ・グラフィックスを中心としたマルチメディア産業の振興と次世代のデジタルコンテンツクリエイターの発掘を目的に、クリスマス为主题としたコンピュータ・グラフィックス（CG）のコンテストとして「クリスマスデジタルアートグランプリ」を平成9年度から実施しています。

このコンテストでは、小学生、中学・高校生、一般の3つのクラスごとに静止画、動画の作品を募集・審査し、優秀作品を表彰しています。第8回目の開催となる今年度は全国から386作品の応募がありました。

グランプリには上田市在住の西入幸代さん、小林照幸さんの作品「RONDO」が選ばれました。

今広報紙では、グランプリのほか各部門優秀賞、特別賞、入選の各作品を紹介（入選作品につきましては、作品名と作者名を紹介）いたします。

なお、全応募作品につきましては、上田市マルチメディア情報センターのホームページに掲載されていますのでご覧ください。

ホームページアドレス (<http://www.umic.ueda.nagano.jp/04contest/index.html>)

作者名は作品応募時の名前で掲載しています。
作品介绍では敬称を略させていただきます。



RONDO

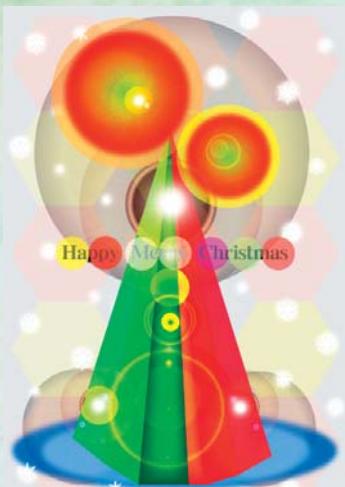
西入 幸代/小林 照幸

長野県上田市

一般・動画部門



優秀賞



Hikari

斎藤 桃子

群馬県渋川市

中高生・静止画部門

優秀賞



雪だるまのふゆ

珠莉亜

栃木県鹿沼市

小学生・静止画部門

優秀賞



ぼくたちは見た

堀 みちこ

神奈川県横浜市

一般・静止画部門

ハッピー
クリスマス
フランクいながき
兵庫県尼崎市
一般・静止画部門



ロミンアート賞



インタラクティブ賞

カピのクリスマスツリー
亜牙 憲志
大阪府大阪市
一般・動画部門

後援団体各賞

Holy night
松本 加代子
長野県中野市
一般・静止画部門



長野県知事賞



関東経済産業局長賞

煙突サンタクロース
外山 光男
東京都国分寺市
一般・動画部門

クリスマスの
夜の街のサンタさん
ぱる
長野県上田市
小学生・静止画部門



長野県教育委員会賞

クリスマスの夜
ヴァイス
長野県上田市
一般・静止画部門



信濃毎日新聞社賞

各部門入選

一般静止画部門

作品名	作者名	住所
テロリストからのプレゼント	鈴木 武樹	長野県下水内郡豊田村
幸運をあなたへ	よしはら純子	東京都立川市
メリークリスマス エンドア ハッピー ニャン イヤー	藤田 礼子	神奈川県三浦郡葉山町
聖なる夜と灯り	Rikka	東京都昭島市

一般動画部門

プレゼント フロム UFO	サンタ X	長野県南佐久郡小海町
オークの木	土肥 枝里子	神奈川県川崎市
Snow Dome	せきくち ゆみこ	千葉県八千代市

中学生・高校生
静止画部門

夢見る子供たちへ	鳥山 博美	群馬県渋川市
X'mas City	村上 陽平	広島県広島市

中学生・高校生
動画部門

サンタを追い！！	石田 奈々緒	群馬県渋川市
----------	--------	--------

小学生
静止画部門

うちゅうの雪だるま	優歩	栃木県鹿沼市
ハッピークリスマス	みんと	長野県中野市

小学生
動画部門

クリスマスプレゼント	高崎 優詞	佐賀県多久市
ぴんくちゃんのサンタさん	小林 安泉	長野県上田市

4 April	1日~17日	すいせんまつり	●信州国際音楽村	丸子町
	8日	鹿教湯薬師堂花まつり	●鹿教湯温泉	丸子町
	2日~24日	上田城干本櫓まつり	●上田城跡公園	上田市
	16日	親子ふれあい植樹祭	●東山市有林	上田市
	17日	一心様お祭り	●一心神社	武石村
5 May	24日	上田真田まつり	●中心市街地	上田市
	25日	鹿教湯文殊堂春祭り	●鹿教湯温泉	丸子町
	29日	上小地区緑のまつり	●上小森林センター	上田市
	上旬	山菜祭り・そば祭り	●和田宿ステーション	和田村
	5日	うえだこども祭り	●上田城跡公園	上田市
	14日	子どもフェスティバル	●東御中央公園	東御市
	15日	第55回長野県聴覚障害者球技大会	●東御中央公園一帯	東御市
	15日	美ヶ原高原開山祭	●美ヶ原高原	武石村・和田市・丸子町
	19日~6月5日	アイリス祭り	●村松アイリス園	青木村
	下旬	長門牧場祭	●長門牧場	長門町
6 June	22日	第3回びんぐし子どもフェスティバル	●びんぐしの里公園	坂城町
	4日, 5日	ハラいっぱい展	●中心市街地コミュニティセンター	坂城町
	5日	信州ルネッサンスふれあい2005	●信州国際音楽村	丸子町
	5日	菅平高原カントリーフェスティバル	●菅平高原	真田町
	中旬~7月中旬	ラベンター祭り	●信州国際音楽村	丸子町
	下旬	室賀温泉ほたる祭り	●室賀温泉ささらの湯	上田市
	下旬	湯の丸高原つつじ祭り	●湯の丸高原	東御市
24日~8月28日	刀匠宮入行平と宮入一門展~その真髓をさぐる~	●鉄の展示館	坂城町	
7 July	中旬	あじさい祭り	●塩田城跡一帯	上田市
	17日	岳の幟	●別所温泉	上田市
	下旬	姫木平開山祭	●姫木平	長門町
	下旬~8月上旬	フルーベリー狩り農園開園	●長門町内	長門町
	下旬~8月上旬	姫木平朝市	●姫木平	長門町
8 August	上旬	室賀温泉七夕祭り	●室賀温泉ささらの湯	上田市
	上旬	上田ジャズフェスティバル	●上田城跡公園	上田市
	1日, 2日	和平高原国際交流村	●和平高原	坂城町
	6日~8日	上田七夕まつり	●海野町通り	上田市
	7日(予定)	信州爆水RUNin依田川	●依田川, 内村川	丸子町
	中旬	マルメロの駅ながと花市	●道の駅/マルメロの駅ながと	長門町
	12日	花市・歩行者天国	●上丸子商店街	丸子町
	25日	上田城新能	●上田城跡公園	上田市
	28日	依田窪プール祭り(仮称)	●依田窪プール	依田窪4町村



すいせんまつり(丸子町)



長門牧場祭(長門町)



菅平高原カントリーフェスティバル(真田町)



岳の幟(上田市)



8月上旬 上田の大花火大会

- 上田市千曲川河川敷
- 6日 真田まつり
- 真田町運動公園
- 7日 納涼花火大会
- 丸子町町営グラウンド
- 7日(予定) 青木村花火大会
- 青木村運動公園
- 14日 納涼花火大会
- 武石村村民グラウンド
- 14日 花火大会
- 和田村和田宿街道線

夏まつり



- 7月中旬 祇津祇園祭
- 東御市祇津地区(東町、西宮)
- 16日 上田祇園祭
- 上田市中心商店街
- 中・下旬 田中祇園祭
- 東御市田中商店街
- 30日 上田わっしょい
- 上田市中心市街地
- 30日 町民まつり坂城どんどん
- 坂城町横町・立町通り

- 8月上旬 東御市民祭り
- 東御市田中商店街
- 6日 町民まつり「丸子ドンコ」
- 丸子町上丸子商店街
- 6日 真田まつり
- 真田町運動公園
- 7日(予定) 青木村夏祭り
- 青木村役場周辺
- 中旬 マルメロの駅ながと夏祭り
- 長門町道の駅 マルメロの駅ながと
- 12日~15日 武石村夏祭り
- 武石村内
- 14日 ふるさと宿場みこしin和田
- 和田村内宿場街道
- 下旬 鷹山ファミリー牧場夏祭り
- 長門町鷹山ファミリー牧場

「広域行政モニター」を募集します!

~あなたの声をお聞かせください~

上田地域広域連合では、地域住民の皆様へ、より身近で開かれた広域行政をさらにすすめるため、「広域行政モニター」を募集します。役割は、広域連合が行う各種事業や広域広報紙などへの意見、要望をいただくほか、アンケート回答、地域の話題提供、年1回行うモニター会議出席などです。モニターとして熱意のあるかたのご応募をお待ちしています。

イベント情報の詳細は各市町村広報紙をご覧ください。なるか、下記までお問い合わせください。

- ▶ 上田市役所...22-4100
- ▶ 武石村役場...85-2311
- ▶ 東御市役所...62-1111
- ▶ 和田村役場...88-2345
- ▶ 丸子町役場...42-3100
- ▶ 青木村役場...49-0111
- ▶ 長門町役場...68-3111
- ▶ 坂城町役場...82-3111
- ▶ 真田町役場...72-2200

- ☆応募資格 ・地域 上田市、東御市、小県郡及び坂城町にお住まいのかた
- ・年齢 満20歳(平成17年4月1日現在)以上のかた
- ☆募集人数 18人(各市町村1~3人程度を目安として募集します。)
- ☆任 期 2年間(平成17年度及び平成18年度)
- ☆応募方法 次の①~⑦の事項を明記の上、ハガキ、FAX、電子メールのいずれかで応募してください。
- ①郵便番号、②住所、③氏名(ふりがな)、④年齢、⑤性別、⑥電話番号、⑦応募理由(100字程度)

- ☆応募期限 平成17年5月9日(月)
- ☆選考通知 平成17年6月中旬までに、モニターとしてお願いするかたのみ、連絡いたします。
- ☆応募先・問合せ先 〒386-0025
- 上田市天神二丁目4番55号
- 上田地域広域連合事務局
- 「広域行政モニター」係(担当:企画課)
- TEL 23-2130 FAX 26-8980
- E-mail:koiki@area.ueda.nagano.jp
- URL:http://www.area.ueda.nagano.jp/